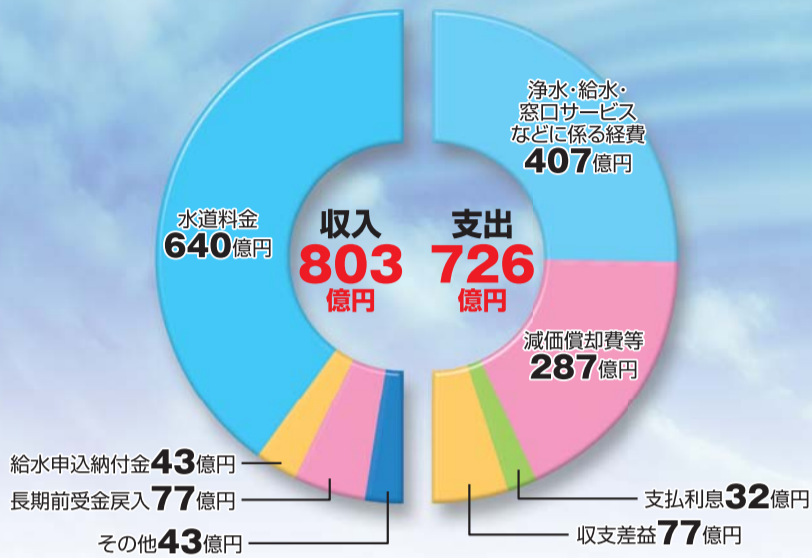


～平成28年度当初予算と主要事業～

「千葉県営水道事業中期経営計画」に掲げた3つの基本目標の達成に向けて事業を展開してまいります。

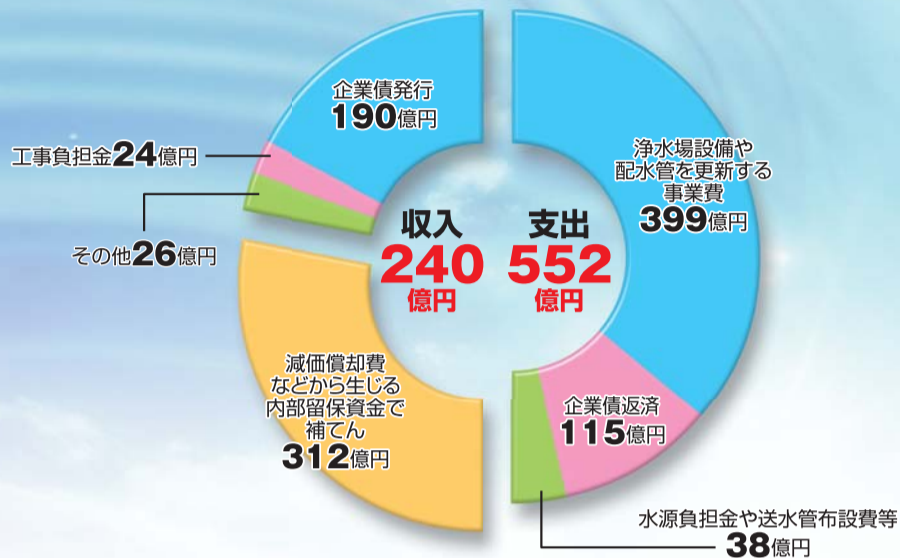
収益的収支

事業の管理・運営にかかわる収支です。



資本的収支

施設の整備・改良にかかわる収支です。



※平成28年度末企業債借入金残高は、1,549億円となる見込みです。

◇「千葉県営水道事業中期経営計画」の目標達成に向け、平成28年度に予定している主な事業は次のとおりです◇

基本目標1 「強靱」な水道の構築

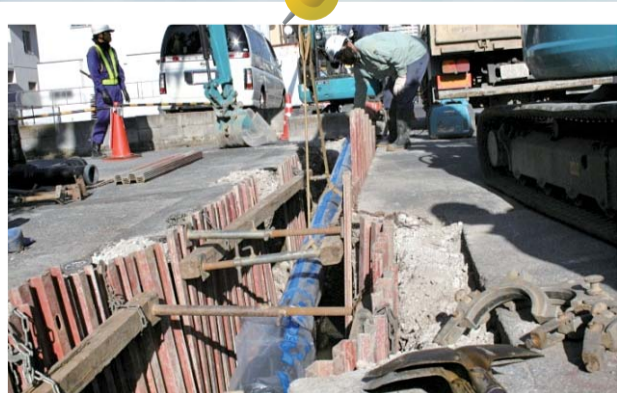
- ☆**管路の更新・整備**〔256億4,200万円〕
東日本大震災による管路破損等の教訓を踏まえ、湾岸埋立地域の管路の更新を優先的に進めていきます。また、災害時の広域避難場所や医療拠点等重要施設へ給水する管路、強度低下のおそれのある管路や赤濁水の発生が懸念される管路などについても更新を優先的に進めていきます。
- ☆**浄・給水場設備の更新・整備**〔86億6,000万円〕
水道水の安全性の確保に重要な役割を果たしている浄・給水場の設備を中心に、経年劣化等の状況を踏まえた計画的な更新を引き続き実施していきます。
- ☆**ちば野菊の里浄水場(第2期)施設整備事業**〔19億7,400万円〕
老朽化が進んだ栗山浄水場から、近接するちば野菊の里浄水場に機能を移転し、併せて、高度浄水処理機能を導入するため、施設の本体整備工事に着手します。
- ☆**浄・給水場の耐震化の推進**〔6億6,800万円〕
水道水の安全性の確保に重要な役割を果たしている浄・給水場の設備を中心に、耐震診断及び経年劣化等の状況を踏まえた耐震化を実施していきます。
- ☆**緊急時に備えた体制の充実**〔1億700万円〕
東日本大震災時の教訓を踏まえ、給水車の更新や応急仮設給水栓の整備など応急給水体制の充実を図るとともに、復旧用資材の備蓄倉庫の増設工事等を行います。

基本目標2 「安全」な水の供給

- ☆**高度浄水処理の拡充**〔2億9,700万円(再掲)〕
安全でおいしい水道水を供給していくため、高度浄水処理システムの導入を推進し、より安全でおいしい水道水を供給していきます。
- ☆**残留塩素濃度の低減化**〔5,200万円〕
水道水の安全性を確保しつつ、おいしい水道水を供給していくため、きめ細やかな塩素管理が可能な塩素多点注入方式を導入していくとともに、残留塩素濃度低減化試験を実施していきます。

基本目標3 お客様からの「信頼」の確保

- ☆**上下水道料金徴収一元化の実施**〔27億8,900万円〕
使用開始から24年が経過した現行の料金システムの更新と併せて、下水道使用料徴収に必要な機能を付加することにより、上下水道料金徴収一元化に対応できるシステムの構築を進めます。
- ☆**お客様の視点に立った広報**〔6,900万円〕
水道水の安全性やおいしさ、耐震化・危機管理対策の推進状況等をPRするとともに、県営水道事業全般についてお客様の御理解、御協力をいただけるよう、広報紙「県水だより」、水道局ホームページをはじめ、新聞、テレビ、ラジオなど各種媒体を効果的に組み合わせるとともに、各種イベント等との連携に努め、「伝わる」広報を目指します。



管路の工事 計画的な管路の更新・整備により、耐震化を進めています。



ちば野菊の里浄水場 栗山浄水場から機能を移転し、高度浄水処理機能を導入するための施設の本体整備工事に着手します。



◆問合せ先:財務課予算班
TEL 043-211-8565